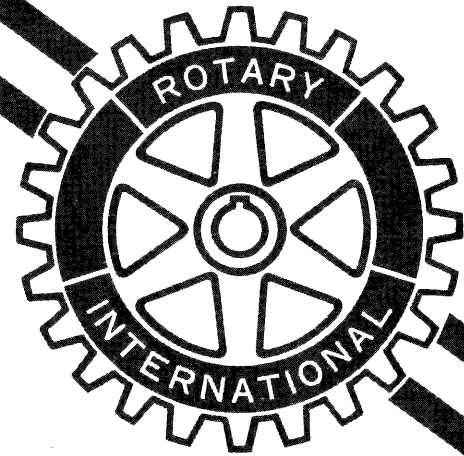


新会員のための

「ロータリー手引書」



東京江東ロータリークラブ



目 次

まえがき	1
ロータリーへのご案内	3
世界におけるロータリーの規模	4
ロータリアンの資格	4
ロータリー活動	5
会 合	5
費 用	6
新しく入会された方へのロータリー情報	
(ロータリーでの常識としきたり)	7
出席について	7
例会での服装について	8
エンブレムとバッジ	9
時間について	9
例会について	10
メイクアップについて	12
「ニコニコボックス」について	13
例会場でのあれこれ	14
「バナー」について	16
役員の任期について	16

理事会	17
クラブ内の諸会合	18
クラブ以外の役職	19
地区・分区とは	20
特に定められていること	20
その他のしきたり	21
あとかき	23

まえがき

ロータリーのアンチョコ

ロータリーでは規則の解説などを印刷する際は、ガバナーやパストガバナーに見ていただき、正確を期するのを例としていますが、この「手引書」は、そのような難かしいお話をしているわけではありません。

ただ、新しくお入りになった方に、この程度のことを知っておいていただいたら、当座はお困りにならないだろうと考えたこと。また、R情報委員会としては、新しく入会された方にご説明の際、担当者が変わっても、説明漏れのないようにお話しする材料として使うのにも便利でないかと考え、思い付くままに書き並べただけのものです。

お分かりにならない点をご入会后、定款・細則・手続要覧などでお調べになってください。また、お話しいたしましたことは、江東ロータリークラブのきまりやしきたりですが、どこのクラブも大して変わりはありません。

なお、この手引書は私たちが学生の頃、ときどき利用したアンチョコのようなものだとお考えください。

東京江東ロータリークラブ

佐藤治郎

ロータリーへのご案内

このたびは、ようこそ東京江東ロータリークラブにご参加くださいました。

私たちは、心から歓迎してお迎えいたしますと共に、一日も早くロータリー活動を理解され、良きロータリアンとして、ロータリー活動にご協力くださることを希望いたします。私たちの東京江東ロータリークラブは、昭和62年3月を以て創立満25周年を迎えました。これを記念して目下会員の増強を行っております。

貴下にもロータリアンとして、自己の職業を通じ地域社会を明るくするとともに、世界平和のための活動にご参加いただけたらと存じ、ご案内いたしました次第です。

つきましては、ロータリークラブとはどういう組織で、どんな目的を持つ団体か、ということを中心に、分かりやすくご説明いたします。

ロータリーには、哲学に基づく高い理想の綱領がありますが、それは後日学んでいただくとして、ここでは、ごく分かりやすい日常のことのみお話しいたしましょう。

1. 世界におけるロータリーの規模

ロータリーは1905年にアメリカのシカゴで設立され、現在もシカゴに本部を置き、世界161ヶ国にクラブを持ち、23,400余のクラブと、100万余のメンバーを持つ世界的な組織です。

(イ)日本のロータリー

日本には1,783のクラブがあり、10万人余のメンバーがいて活発な活動をしております。

(ロ)東京都のロータリー

東京都は258地区と275地区に分れており、258地区には55ククラブあり4084人、275地区には56ククラブあり4394人のロータリアンがおります。(1988. 1月現在)

(ハ)江東区には

東京江東ロータリークラブ

————— (主として旧深川地区) 89名

東京城東ロータリークラブ

————— (主として旧城東地区) 69名

(1988. 1月末現在)

1. ロータリアンの資格

難しくいえばいろいろありますが簡単に申しますと、人格者で、その地域の職業のうち指導的立場にある方、一業種一

人(職業によっては例外あり)で、かつその職場の支配権を持つ成年男子、となっており、奉仕活動に熱意を有し、必要な金銭の負担ができることなど、若干の条件があります。

1. ロータリー活動

(イ)会合により地域に多くの友ができ、親睦を深め、友情を基として力を併せて自分達が住んでいる地域を明るくするための

の _____ 社会奉仕

(ロ)自分の職業を通じての _____ 職業奉仕

(ハ)世界平和を願っての _____ 国際奉仕

(ニ)自分のクラブのための _____ クラブ奉仕

以上4大奉仕を中心に、いろいろな奉仕活動をいたしております。

1. 会合

例会——毎週一回、一時間(主に12:30~13:30までですが変則時間もあり)

食事をしながら報告や協議をし、ゲストをお呼びしていろいろな卓話を聞いたり、自己紹介などをしたりします。

また、都合が悪くて自分のクラブの例会に出られないときは、例会の前後一週間のうちで、どこのクラブにでもお客様

として出席（メイクアップ）すればよいことになっています。しかし原則として、自分のクラブに出られないときは、メイクアップするということが大切なお約束となっております。

ただし病気などのときは、理事会の承認を得れば欠席しても支障ありません。

なお例会以外に協議会、討論会、炉辺会合その他いろいろの楽しい会合もあり、地区大会、国際大会等も毎年あって、どこの国でもロータリアンは大歓迎をされます。

1. 費用

通常会費——会の維持費と国際ロータリーその他分担金、及び食事費は、各クラブそれぞれ違います。（江東ロータリークラブの場合は、半期145,000円です）

臨時会費など特に必要がある場合は、その都度理事会で決定します。

なお、ロータリーの年度は、すべて7月1日～翌年6月末日となっています（7月が新年度）。

◆◆◆◆◆

その他いろいろな決まりなどもあります。入会后卓話などでご勉強ください。また、お分かりにならないことは、会長・幹事・委員長等にお尋ねくださればお答えいたします。

新しく入会された方へのロータリー情報

（ロータリーでの常識としきたり）

ロータリーには定款や細則があって、重要なことは総て決められているほかに、手続要覧その他の文献（「ロータリー問答」・「ロータリーとは」）があり（事務局に申し込めば取り寄せてくれます）勉強できます。

しかし、それらに載っていないしきたりのようなものがありますので、思い付くままに書いてみましょう。

この中には、そのクラブだけで決めてあることもありますし、ビジターには関係のないこともあり、また、申し合わせ程度のこともありますが、常識として知っていてもよいと思います。

1. 出席について

ロータリーで一番やかましくいうのは例会への出席です。理由は、出席しなくては奉仕活動もできず、親睦も図れません。

また、出席の良い悪いはそのクラブの成績と見られるばかりでなく、理由がなくて欠席が続くと失格にさえなります。忙しいといっても、皆さんお忙しいのですから理由になりません。

病気のときは診断書を付けて届け出て、理事会の承認を受けてください。出席についての規定は、定款10条5節に記載されておりますからお読みください。

例会以外の集まりは成績には関係しませんが、努めて出席されるようお勧めします。ロータリーは出席して初めて理解できるし、入会した値打ちも分かります。

また、地区か分区で行われる勉強会等は、新入会の方は出席義務者として指定されることがよくあります。

1. 例会での服装について

日本の例会では一般に、背広にネクタイとなっていますが、和服その他はいけないという規定はありません。また、季節により軽い服装をすることも支障ありません。

ただ、どこまでもロータリーはゼントルマンの集りであること、世界中のお客様が見えられるのだということを考えて、ビジターに不快感を与えないような服装をするよう心掛けてください。

ハワイでは、全員アロハシャツで例会を行っていますが、クラブで決めればよいのです。

1. エンブレムとバッチ

ロータリークラブに入会すると直ちに、あなたの襟元に付けられるバッチのことを、ロータリーではバッチといわずエンブレムと呼び、それに対し胸に付ける名前の書いてあるのをバッチといっています。

エンブレムとは誇りとか象徴とかの意味だそうで、どちらでもよいようなものですが、やはり、しきたりですのでそう呼んでください。

エンブレムは正式には一種ですが、これにダイヤを入れたりしてアレンジし、会長や幹事を終えたときにクラブからお礼にさしあげたり、無欠席の年数の数字を入れて表彰に使ったり、地区大会の記念品として使われたこともあります。

もし紛失などしたときは、ロータリーの指定店「三越」・「和光」・「生駒」などで買えますし、事務局で取り寄せてもくれます。

1. 時間について

ロータリーでは時間に大変厳しく、ことに公式の会合は点鐘で始まり点鐘で終わります。

これはロータリー時間などといわれているほど有名ですが、なぜこのように厳しくするのかといいますと、ロータリアン

は皆さんが、一業の長としてお忙しい立場の方ばかりですので、時間が不規則では相手の方に大変ご迷惑をかけるからで、外国人が時間に厳しいのもこうしたことからできた習慣でしょう。

ロータリーも外国から入ったので、この習慣を受け継いでいます。ロータリーでは“相手の身になって”という言葉もあって、他人に迷惑をかけないということが大切である、とされておりま

1. 例会について

例会についてはクラブ細則に定められておりますが、それを少しくだいてお話ししてみましょう。

どこのクラブでも例会を開く場所、時間は定められており、日本中のロータリーの例会場は、ロータリー雑誌『ロータリーの友』の一覧表ですぐ分かります。

ただし、臨時に開催場所、時間等が変更される場合がありますが、これは必ず『ロータリーの友』誌で知らされます。

始まる時刻はクラブによって違います。しかし一般には、12:30からが多いようですが、なかには夜間例会などもあります。

例会の時間は日本ではすべて1時間ですが、外国では1時

間15分など、というクラブもあります。

ロータリーでは60%ということをよくいいますが、これは例会出席にも適用されています。つまり60分のうち36分いなければ出席とみなされない(細則4条2節)とあるほか、いろいろ使われております。したがって、なるべく早退しないように心がけてください。

もしやむを得ず早退する予定のあるときは、許しを受け、出口に近い所の席にして、退出の際、場内の雰囲気壊さないように心がけましょう。

メイクアップはどこへ出ても結構です。ただし、クラブによってメイクアップカードを自分のクラブに送ってくれるクラブと、本人から送るように、と渡されるクラブとがあります。カードを渡されたら事務局へ送りましょう。

先方のクラブの都合で例会を変更されたため、せっかく行ったのにメイクアップのできなかったときは、大抵の場合は先方のクラブの方がいてカードをくれますから、それでメイクアップになります。

なお、カードを失ったり、貰い忘れたときは、次の例会のときに口頭でいえば出席として扱います。これはお互いに紳士としての扱いです。

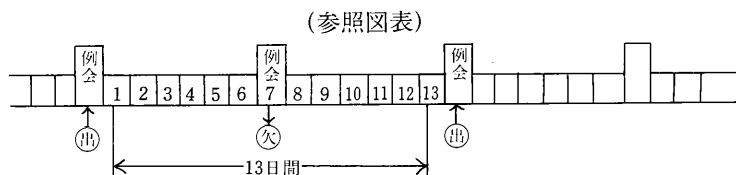
例会以外の会合で、どんな会合がメイクアップになるかと

言いますと、国際大会、地区大会をはじめ、ガバナーが主催、またはガバナーの指導する会合、その他、分区ゼネラルホーム、チャータープレゼンテーション（認証状伝達式）等いろいろあります。

1. メークアップについて

ホームクラブの例会を欠席の予定、または欠席したら、ぜひ他クラブでメークアップをしてください。それによって欠席が補填されます。

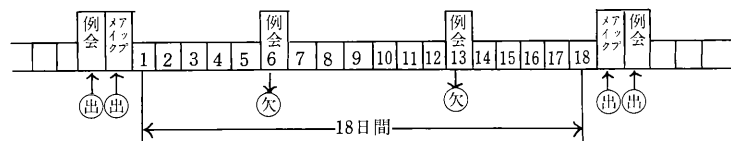
(1)の例は——例会日から前後一週間、つまり13日間（含む日曜日）



(2)の例は——例会日の翌日メークアップを行い、三週先の例会前日にメークアップをすれば19日の間があり、(1)、(2)いづれでもよいのです。

ただし(2)の例は、月・土曜日が例会のクラブのときは1日少なくなります。

(参照図表)



お仕事の関係その他で外国に行かれる方は行く前に、行く先地のクラブを調べてメークアップをしてください。各地のクラブ例会の日時、場所等は公式名簿に記載されております。事務局にいえば調べてご返事いたします。外国でのメークアップはとても楽しいものです。

共産圏以外でロータリークラブのあるところでは、メークアップをしないと欠席になります。

1. 「ニコニコボックス」について

「ニコニコボックス」のお金は元来強制されるものではありませんが、近頃はある程度心づもりの額を予算に組んでいるクラブが多いようです。

その理由は、このお金はすべて社会奉仕活動のため必要だからです。

したがって集める側は強制的な感じを与えないよう配慮し、喜んで協力してもらえるように工夫し、メンバーも進んで協力することが望まれます。

また、失敗したときなども、ペナルティなどといって皆さんが協力しています。なお、どこのクラブの「ニコニコ」にお入れになっても結構ですから、他クラブにも協力してください。

金額はいくらと決まりはありませんが、お祝品などを頂いた時などは大抵2～3千円ぐらいの申し合わせがあるようです。

1. 例会場でのあれこれ

例会場でタスキを掛けている人を見かけると思いますが、この方々は別に深い意味はありません。

「SAA」と書いてある人は会場監督という意味で、例会場内のお世話をします。

「親睦委員」または「ヘローシップ」と書いてある人は、皆さんのお世話をする方々です。

席は、自分のクラブのときは、なるべくメンバー同士ばかり集まることのないように心がけ、お客さんを挟んでお話相手になるようにしましょう。

他クラブに行った場合は、SAAの指示に従い、特に希望の席があるときはその旨をSAAに依頼し、その指示に従ってください。

例会の進行は原則として会長が行いますが、時には進行係をおくクラブもあります。点鐘の後ロータリーソングを歌いますし、月の初めの第一例会には国歌を奉唱しますが、このときは国旗に正対してください。

ロータリーソングには次のようなものがあります。

「奉仕の理想」、「我らの生業」、「それでこそロータリー」、「手に手つないで」、「日も風も星も」（歌詞の本は文献事務局にあります。買わなくても易しいので、すぐ覚えられます）。

その他いろいろあり、また英語では「ROT」などもクラブによっては歌われます。メンバーの誕生日には「ハッピーバースデー」か、藤山一郎氏（ロータリアン）が作詞した「祝えやいざ」など歌う習慣となっています。

ビジター紹介で名前を呼ばれたら立ち上って、「ハイ」でも「ヒャー」でもかまいませんから、はっきりと返事をしてください。返事をしなかったり小声で聞こえない人も見受けられますが、これは紹介を兼ねて出席の確認するためですので、協力しなくては失礼です。

食事中は会話をしてもかまいませんが、他の人の迷惑にならないよう、一般のテーブルマナーを守っていただければ結構です。

なお食事前後に、会長・幹事、その他各委員会報告等がいろいろと行われます。以上は大体30分で終わり「卓話」になりますので、卓話中は私語を慎み静かにしましょう。

卓話が終わると点鐘して閉会となります。

1. 「バナー」について

バナーについては手続要覧にも載っていますが、これは他クラブとバナーを交換することにより親睦を深めるのが目的です。

したがって、皆さんが遠隔地のクラブへ出席の予定があるときは、どなたでも自由に事務局に申し出てご持参ください。

1. 役員の任期について

ロータリーには会長以下さまざまな役職がありますが、任期はすべて一年で終わり、同じ仕事を続けることはありません。

ただし、職業分類やR情報のような継続を必要とする委員会は3年続き、毎年1人ずつ代わります。

会長以下各委員長には、R.I. から活動についての「手引書」が送られてきます。

会長は、前々年の12月に会長に内定し、翌年7月から副会

長としてクラブ奉仕全般を受け持つとともに、会長エレクトとして会長見習いをし、翌年会長になります。これは当クラブのしきたりで、そうしないクラブもあります。

いずれにしてもロータリーでは、仕事を割りあてられたら「ノー」といってはいけない、と不文律ですが決められています。

1. 理事会

役職に理事と役員がありますが、次の職責は理事でなくてはいけません。

理事で役員は——

会長、副会長、社会、国際、職業の各委員長の5人です。(理事の数は細則で決めてあります)

理事でない役員は——

幹事、会計(会則によってはSAAも)ですが、職権上理事と同権ですので、これを職権理事と呼んでおります。

副会長は——

クラブ奉仕委員長を兼ねており、この下にクラブ奉仕の各委員会がおかれています。

1. クラブ内の諸会合

クラブ内には例会以外に、勉強のためや親睦を深めるため、いろいろな会合があります。

○ クラブ年次総会

1年1回、細則で決められている。

○ 理事会

毎月一回、細則で決められている。

○ 委員会

必要の都度、委員長が開く。

○ クラブホーラム

討論会のことで、議題を決め全員が参加する。

○ クラブアッセンブリー

協議会のことで、役員、各委員長の会議。

○ ファイヤーサイド・ミーティング

炉辺会合といい、小グループの会合。

○ 親睦家族会

年数回開き、家族が参加できる。

○ 会員親睦会

宴会・旅行・見学・その他。

○ 趣味の集い

ゴルフ・碁・小唄・釣り・その他。

1. クラブ以外の役職

クラブ以外の役職はたくさんありますが、我々が日常接する2, 3人の方を、ご説明します。

○ ガバナー

我々が属する地区を統括する方で、国際ロータリーの役員です。

○ 地区幹事

ガバナーの指示で、地区の事務を扱っている補助者です。

○ 地区会計

ガバナーの指示で、地区の会計を扱っている補助者です。

○ パストガバナー

ガバナーを終えた方で、地区のいろいろな職務を分担しております。

○ ガバナーエレクト

次期のガバナーになる方で、国際協議会を終えた方です。

○ ガバナーノミニー

ガバナー予定者で、国際協議会へ出る前の方です。

○ ガバナーの分区代理

ガバナーの指示により、分区内クラブのお世話をします。

○ 分区幹事

分区代理に協力して、分区内の事務を扱います。

○ 特別代表

ガバナーの任命を受けて、新クラブの一切のお世話をします。

1. 地区・分区とは

東京都を二分して「258地区」と「275地区」と二つあり、江東区は「258地区」に所属しています。

258地区の中を、中央・北・東・武蔵野・多摩・沖繩の六つに分けてあり、我々は東分区に所属しております。

東分区の中に、東・江北・江東・江戸川・葛飾・城東・向島・東江戸川・葛飾東・足立の10クラブがあります。

1. 特にきめられていること

(イ) インターアクト、ローターアクトについて

ロータリーでは高校生、または14～18才までの若い人で組織されているインターアクトと18～28才までの若い人で

組織されているローターアクトのお世話をしております。

詳しくはご入会后、担当委員からお聞きください。

(ロ) ロータリー財団、米山財団について

世界中の学生や若い人の交流と勉強を助けることを主な目的とした「ロータリー財団」と、東南アジアの学生が日本に留学し、勉強するのを援助する目的の「米山財団」とがあります。

いずれも貴君のご協力をお願いすることと思いますが、その際はよろしくお願いします。

詳しくは担当委員にお聞きください。ポリオプラス運動もありますが、これも入会后、委員にお聞きください。

1. その他のしきたり

ロータリーの文献は原語に忠実なため、実に分かりにくい文章ですから眠くならないようにお読みください。

ロータリーの文献には、「やれ」とか「だめ」とかいう断定的な言葉はほとんど使われず、「奨励されている」とか「望ましい・望まれる」・「すべきでない」などと表現されています。

これはロータリーの意思を表しており、あとは各人の判断に委ねているのですから、そのような心構えで読んでいただ

きたいと思います。

ロータリーと自分のお仕事との関係ですが、原則的にはロータリアン同志で、相手の職業やそれに関する知識の利用は禁じられてはおりませんし、仲間のため努力することは職業奉仕につながるとみられています。

ただ、ロータリーの公式名簿にはこれを商売の宣伝等を使うことは好ましくないとされています。それに準じてすべての名簿は商売の宣伝広告に使わないよう指導されておりますので、お使いにならないようにしてください。

次に公職（議員等選挙による公職）のお方はそれを職業として入会はできませんが、入会している方が立候補当選しても、元の職業を続けている限り、退会しなくてもよいことになっております。

最後になりましたが、ロータリーでは各クラブだけを「ロータリークラブ」といい、国際ロータリーは「クラブ」とは申しません。しかし、組織上では各クラブは国際ロータリーに直結しております。

以上、気の付くままに書いてみましたが、書けばきりがありませんので、また気付いたら書くことにいたします。

以 上

あ と が き

この「ロータリー手引書」は、当クラブの創立会員で、第2代会長や分区代理などを歴任なされた佐藤治郎会員が、永年のロータリー経験に基づいて、新会員のために書かれたものやお話しをまとめたものです。

ロータリーには定款や細則があって、重要なことは総て決められているほかに、手続要覧や、その他の文献が沢山あります。したがって全部覚えることはなかなか大変です。

その点この「手引書」は、特に新会員がロータリー活動を開始するにあたって、ぜひ知っておかなければならない事柄だけを抜き出し、極く平易に書かれております。

新らしく入会された方々は、じっくりお読みくださって、一日も早くロータリーに馴染んでください。

おわりにのぞみ、この「ロータリー手引書」の編集にあたって、各種資料のご提供など、全面的にご尽力くださった佐藤治郎元会長に対し、心から敬意と感謝の意を表します。

R情報委員会
会報委員会

MEMO

発行日 昭和63年3月15日 初版
著者 佐藤治郎
編集 R情報委員会・会報委員会
発行 東京江東ロータリークラブ
住所 東京都墨田区江東橋 4-24-8
TEL 03-633-8741